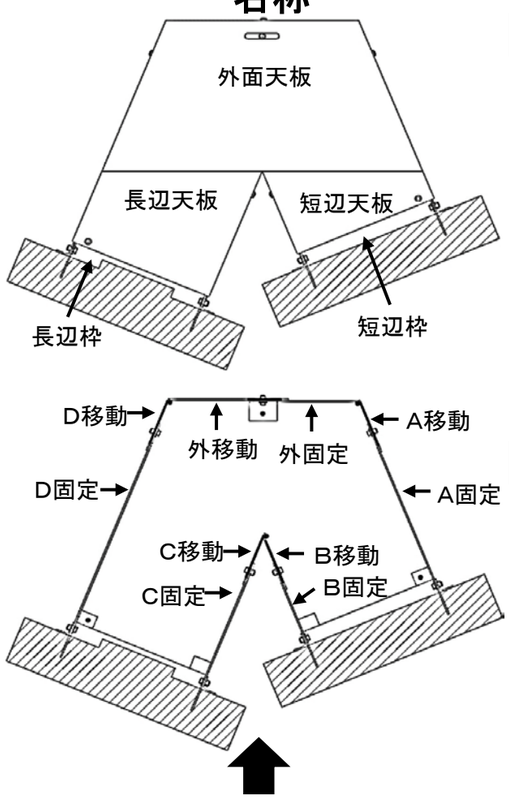
組立図
インナー型枠
A型

黒塗装面が全て内側となります

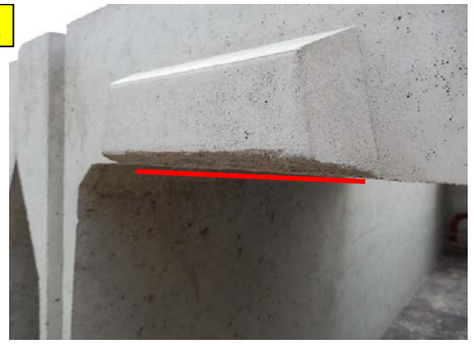
名称



1

側溝の内側側面のコンクリートのバリを
グラインダー等で完全に取り除く

2



オスの下部のコンクリートのバリもグラインダー
等で完全に取り除く

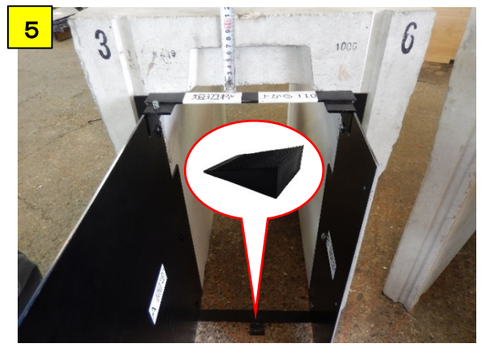
3

側溝に短辺枠を添え置き短辺枠の穴にA固定
のボルトを通しナットで仮止めする

4

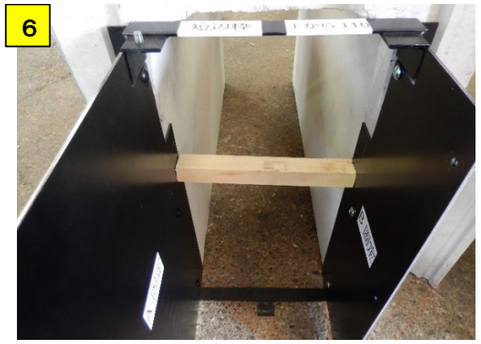
B固定の穴にトラスネジを通し短辺枠のナットに
仮止めする

5



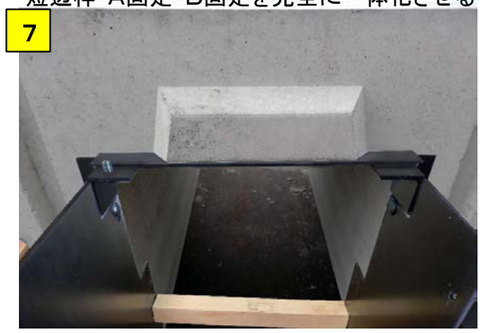
クサビで短辺枠の高さを調整し位置決めする

6



短辺枠の位置が決まったらバタ角でしっかり
固定し、トラスネジとナットを締め込み側溝と
短辺枠・A固定・B固定を完全に一体化させる

7



オス側の場合はオスの下部に枠を合わせる

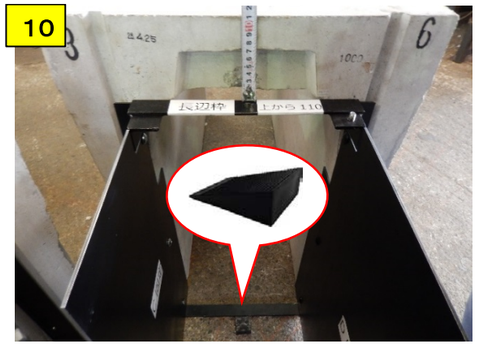
8

側溝に長辺枠を添え置きC固定の穴に
トラスネジを通し長辺枠のナットに仮止めする

9

長辺枠の穴にD固定のボルトを通しナットで
仮止めする

10

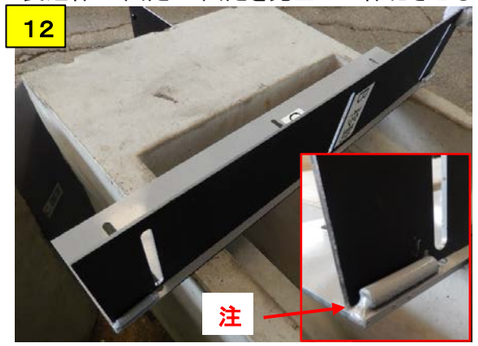


クサビで長辺枠の高さを調整し位置決めする

11

長辺枠の位置が決まったらバタ角でしっかり
固定し、トラスネジとナットを締め込み側溝と
長辺枠・C固定・D固定を完全に一体化させる

12



後に折りたたむためB移動とC移動が
出来るだけ90度の位置に来るように結束する
注）C移動の丸棒とB移動の位置を確認する

13

B移動とC移動の長穴を結束線でつなぐ
注）結束線は必ず2本で結束する

14

B移動とC移動の長穴をガムテープ等で
マスキングする

15

つないだB移動とC移動を指定の角度に
おおよそ折り畳んでおく

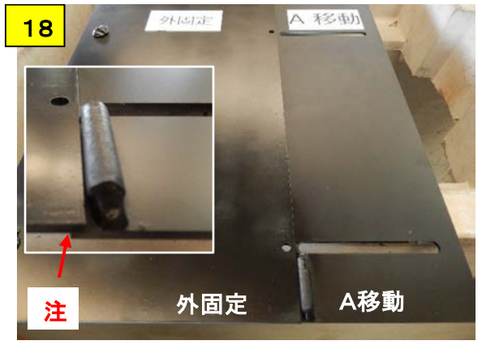
16

B移動とC移動の位置を定めた後、ガムテープ
でトラスネジが通らないのでドライバーで
通し穴を開ける

17

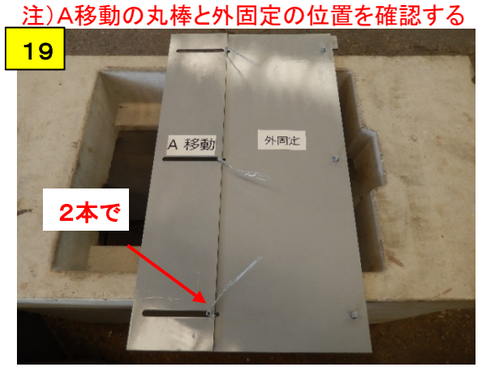
位置を調整しながらトラスネジで固定する

18



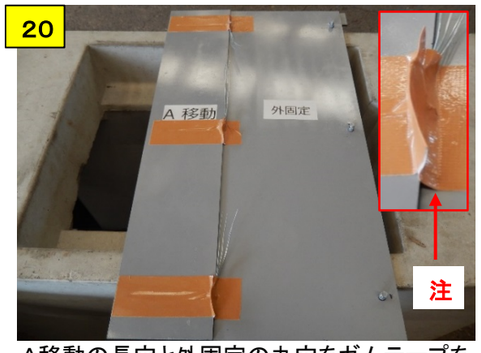
黒塗側のA移動の丸棒に黒塗側の外固定を沿わして、外固定の丸穴とA移動の長穴を結束する
注）A移動の丸棒と外固定の位置を確認する

19



一旦裏返し必ず塗装の無い方から結束する
注）結束線は必ず2本で結束する

20

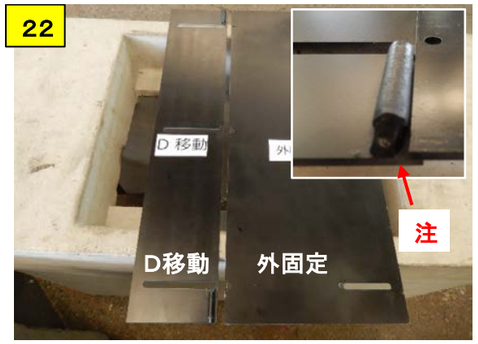


A移動の長穴と外固定の丸穴をガムテープを途中で切らずにマスキングする
注）折り曲げる為結束線を包むようにだぶらせる

21

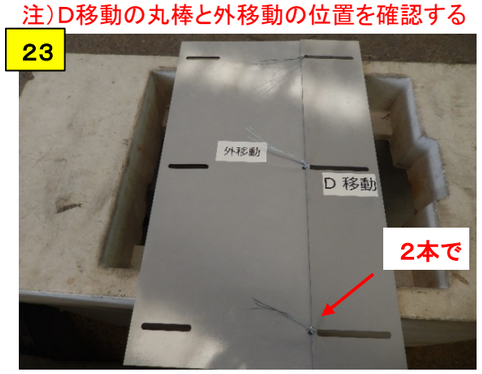
A移動の位置を定めA固定に蝶ナットで固定する
注）ボルトでガムテープを突き破る

22



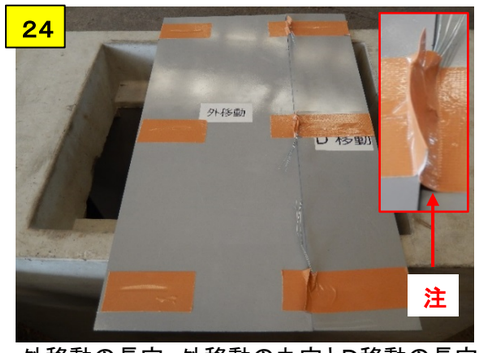
黒塗側のD移動の丸棒に黒塗側の外移動を沿わして、外移動の丸穴とD移動の長穴を結束する
注）D移動の丸棒と外移動の位置を確認する

23



一旦裏返し必ず塗装の無い方から結束する
注）結束線は必ず2本で結束する

24



外移動の長穴、外移動の丸穴とD移動の長穴をガムテープを途中で切らずにマスキングする
注）折り曲げる為結束線を包むようにだぶらせる

25

D移動の位置を定めD固定に蝶ナットで固定する
注）ボルトでガムテープを突き破る

26

外移動と外固定の位置を定めトラスネジで固定する
注）ボルトでガムテープを突き破る

27

クサビを差込み全体の高さを調整し、全ての辺の位置を調整後全ての蝶ネジを締め込む

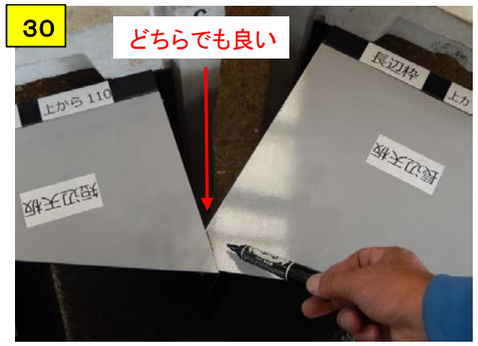
28

天板を取付ける前に
コンクリートを打つのも可能

29

短辺天板と長辺天板をそれぞれの枠のボルトに一旦差込み添え置く
注）天板は必ず重なります

30



重なり部分を切り取るためにマーキングする
注）切り取るのはどちらでもかまいません

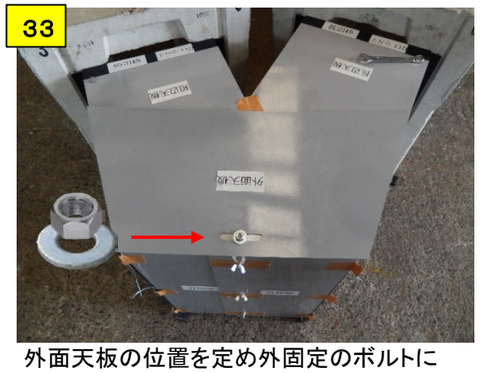
31

マーキングの線に沿ってグラインダー等で切断する

32

重ならない事を確認後、それぞれの天板をナットで固定する

33



外面天板の位置を定め外固定のボルトにワッシャーを入れナットで固定する
注）ボルトでガムテープを突き破る

34

メスの部分はメクラでふさぎガムテープ等でマスキングする

35

全ての位置を再調整し、確認後全ての蝶ナット・トラスネジ・ナットをしっかり締め込む

36

コンクリートが流入しないようにガムテープ等でしっかり養生する

動画での確認をどうぞ